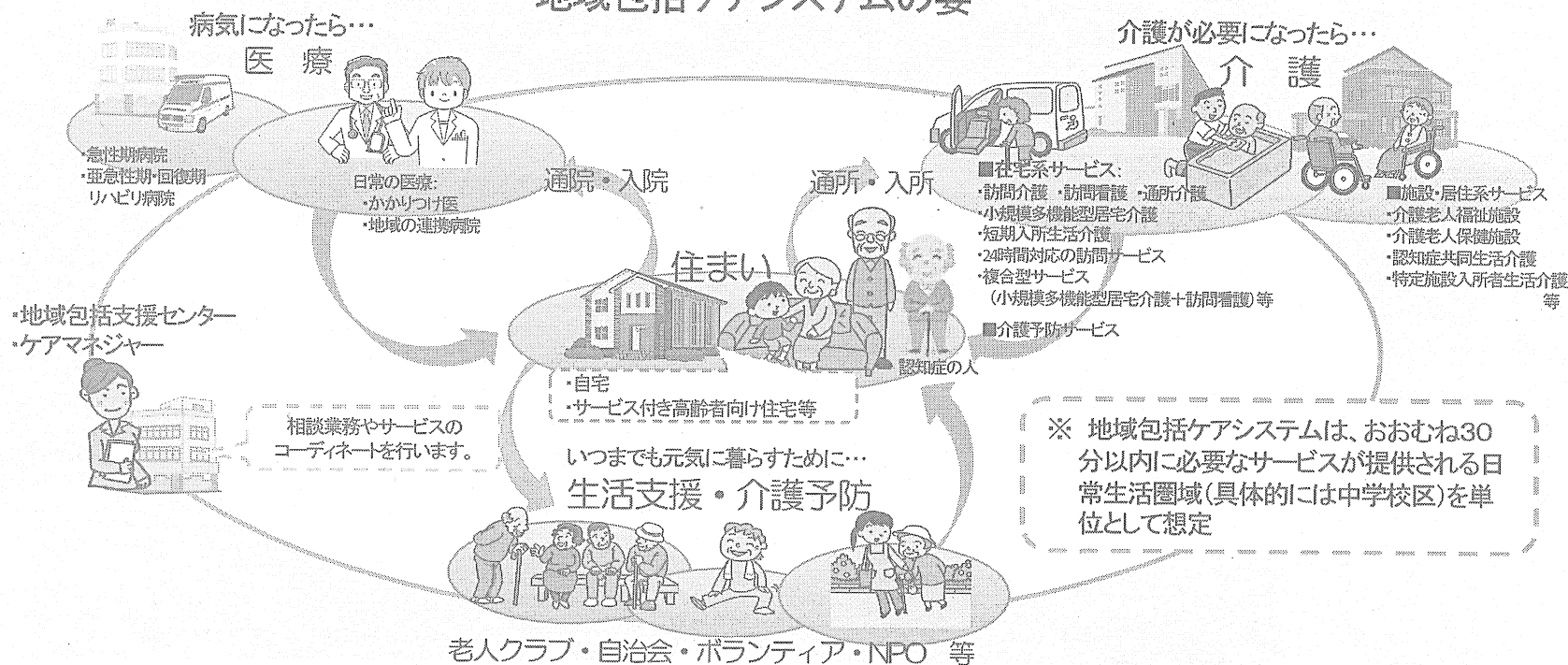


地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現していきます。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、高齢化の進展状況には大きな地域差が生じています。

地域包括ケアシステムは、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていく必要があります。

地域包括ケアシステムの姿



茨城型地域包括ケアシステム(イメージ図)

地域ケアシステムのノウハウを活用
 ・コーディネート機能
 医療・介護・福祉等からなる在宅ケアチームによる効率的・効果的なサービス提供

対象者

例えばこんな人……



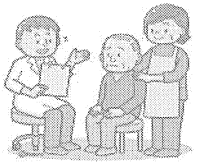
寝たきりや認知症のお年寄りとその介護者

高齢者支援
(介護保険制度等)



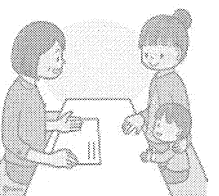
障がいのある人とその家族

障害者支援
(障害者総合支援)



難病患者とその家族

難病患者支援



子育ての相談をする親

こども支援



ひきこもりの親子

ひとり親、ひきこもり、同一世帯に複数の支援を必要とする要援護者(インフォーマル支援)

支援内容

現行

- 地域包括支援センターの運営
 - ・ ケアプラン作成
 - ・ 総合相談事業
 - ・ 高齢者権利擁護
 - ・ 任意事業 (見守り, 配食サービス, 外出支援等)

- 障害者の相談支援
 - ・ 障害者ケアプラン作成
 - ・ 障害者虐待に対する相談支援
 - ・ 家族に対する相談支援
- 障害者の地域移行に向けた支援

- 難病患者等に係る相談支援 (保健所, 難病相談・支援センター)
- 難病団体への支援

- 児童虐待に係る相談支援
- 要支援妊産婦への相談支援
- 子供の貧困対策の総合的推進

セーフティネット

- 「地域ケアシステム」において活用
(例)
- 見守り
 - 配食サービス
 - 外出支援
 - 世帯の金銭管理 等

充実・強化

地域包括ケアシステム

- 地域包括支援センターの運営強化
 - ・ 地域ケア会議の充実
 - ・ 在宅医療・介護連携の推進
 - ・ 認知症施策の推進
 - ・ 生活支援サービスの体制整備 (見守り, 配食サービス, 外出支援等)

- 相談支援体制の充実
 - ・ 自立支援協議会の充実
 - ・ 基幹型相談支援センターの運営強化
- 障害者の生活支援体制の整備
 - ・ 在宅医療・介護の推進
 - ・ 就労支援体制の強化

- 相談支援体制の充実
 - ・ 相談技術のスキルアップの支援
- 新たな難病団体設立への支援

- 相談支援体制の充実
 - ・ 相談技術のスキルアップ, 連携強化等
- 子供の貧困対策計画の策定
 - ・ 教育, 生活, 保護者の就労及び経済的支援等

- 「地域ケアシステム」において活用
(介護保険対象者以外)
(例)
- 見守り
 - 配食サービス
 - 外出支援
 - 世帯の金銭管理 等

地域ケアシステム(単独制度では対応できないケースを支援)

誰もが安心して暮らせる地域社会を実現する。